

HARLEM 02

SPIT'EM OUT! "It's absolutely RAW!"

-This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...-

SPECIAL INTERVIEW "DJ KANGO"

EVENTS SCHEDULE - February to March 2001

RECOMMENDED EVENTS - Event Information

EVENT REPORT -01

- '00.12.24 au Presents Jinglin' Baby with Soul Train & Harlem
- '00.12.31 Bubbled Up
- '01.01.07 NU Grown Ups "Seijin no Hi Special"

ROCK THE CITY

- Rock The Planet
Edited by Yas 5 (U.B.G)

EVENT REPORT -02

- '01.01.14 Kieru Makyu & Kohel Japan "Hatsubai Live"
- '01.01.16 Red Zone "Opening Party"
- '01.01.18 Shibuya Ism

DISCS FILE

- Selected by HomeBass Records
MINAMIDAI TU-SHIN
- Minamidai
DJ HIRAGURI'S SOUND CHECKER

MELTING POT

- from Kanazawa

SYOGYO-MUJO-HO-HIBIKI-ARI

- Maki the Magic

MO' INFO

STAFF STAFF STAFF

PRESENT

COMPLETE THE GUNTEZ RECORDS

GUNCO-017

THE SIGN OF PROOF

- Takeshi Hasegawa

page 01 page 02 page 03 page 04 page 05 page 06 page 07 page 08

Special Interview DJ KANGO

DJ KOYAと共に火曜日新・レギュラーイベント「RED ZONE」のレジデントDJを務めるDJ KANGO。ダンサーとしてDJとしてJAPANESE HIP HOPの成長と共に磨き上げたそのスキルで、21世紀のHIP HOPの歴史に一石を投じる存在になることは間違いないであろう。

●DJをはじめたきっかけは?

DJをやり始めたのは93年頃。その前はずっとCDを買っていたんだけど、昔マイクロフォンペイジャーにいたMASAOとよく遊んでいて彼に「CD買ってるならレコード買った方がいいよ」と勧められてレコードを買い始めたのがきっかけかな。あとはNYでKID CAPRIを聞いて「DJをやろう」と思いました。

●HARLEMでプレイをする時に気を付けていることは?

やっぱり大きい箱なのであんまり自分中心ではなくて出来るだけ全員をのせるために意識した選曲ですね。レコードはある程度持っているってその場の雰囲気で決めてるのでその時のフィーリングで変わります。

●ダンサーとしての自分とDJとしての自分を分けている所は?

基本的に僕は好きなことは全てやるという主義なんですよ、ダンスもすごい好きだし。分けているというよりはどちらも本気でやっているというスタイルです。HIP HOPは凄い好きだからそれがなかったら多分ダンスもやってないだろうしDJにもならなかつた。やっぱりNYに行ったことがすごくきっかけになったと思います。最初はLAに行ってLAもおもしろかったけど、NYはやっぱり都会的空気とすごく刺激を受けるものがあって。まあダンサーとしてもDJとしてもバランスよくというか、その辺はあんまり意識しないで自然にやってる感じですね。

●DJとして影響を受けた人は?

やっぱりKID CAPRIという存在はすごく大きくて、92年ぐらいに彼がNYでやったラジオの録音を聴いてすごくいいなあとと思いました。去年HARLEMでプレイした時も、昔エロスに来たときもDJとしての幅の広さとノリがすごく伝わってきてプレイ的に改めて刺激になりましたね。後はSTRETCH ARMSTRONGとか、ここ最近ではMARK RONSONがすごくいいと思います。僕はNYをすごく意識してますが、いろいろな人のプレイを聴いて刺激を受けながら自分は自分でスタイルを作っていくという感じですね。

●KANGOにとってのHARLEMとは?

HIP HOPの中心的な場所ですよね。ここから何かを発信しているという。HIP HOPの箱はいっぱいあるけど、なんだかんだ言ってもHARLEMに来るじゃないですか、個人的に遊びにきますし。HONEY DIPも来てたし、LEM-HARやDADDY'S HOUSEも基本的に来ます。DJもそうだしお客さんも含めてHIP HOPやるんだったらHARLEMを通らないと。大箱でHIP HOP中心にやってる所があるとい

うだけでもHIP HOP好きにとって強みですよね。

●新・レギュラーイベントRED ZONEをやることになったときさつは?

昔からKOYAとは一緒に何かやりたいねという話しをしていて、それが今年だというのは全然想えていなかったんですけど。僕とKOYAが求めてる音とか空間を実際やってる人は、はっきり言っていないと思うんですよ。レギュラーでやっていたのも5年前くらいで、それ以来一緒にPARTYをやる機会があまりなかったから、そろそろ自分たちのやりたいことをやりたいよねって言うのもあって。

●レギュラーイベントを続けるということに対する意見。

ある意味すごく大変だと思いますね。毎週やってるとなあなる部分もあると思うし。でも自分のにはその辺をしっかりやっていきたいと思っています。もちろんプレッシャーになっている部分もあるけど、でも逆にそれを楽しみたいな、と。うれしいですよ、はっきり言って。

●どういうイベントにしたいですか?

やっぱりHIP HOPを中心にして音にはすごくこだわりたいですね、基本的な部分で。HIP HOP中心でもREGGAEもかかるし、CLASSICやHOUSEもあるだろうし、そのバランスを上手く僕とKOYAのスタイルで、僕とKOYAも違うけど、二人で上手くやっていって、HIP HOPをこよなく愛している人達が来れてそれで楽しんでもらえたならと思ってます。

●プライベートの過ごし方。

基本的にはレコードを買ったり、海外に行ったり…。この前タイに行ったり、ちょっとなんか疲れたなって思うとすぐ旅に行って遊んでます。最近ではオセロにはまりだしたりとか(笑)。ちょっと真剣にオセロをやっていて、極めて大会に出るかって話も(笑)。後は夜クラブに行って昼間はレコードを買ったりという行動ですね。レコード屋には週4回は行きます。やっぱり落ち着くんですよ、レコード見てると。レコードを買って、家に帰って聴いて、夜クラブに出掛けて、昼間寝て…って感じですかね。

●レコードを買うときのポイントは?

ラジオ(を録音した物)を売っている所があるんですよ。それを必ず買って聴いています。聴き始めてから5年くらい経つけど、そろそろこの曲がくるなっていうのがわかるようになってきて、そのレコードをいち早く探して買ったりとか。ただ、ラジオとクラブプレイは多少異なるから気になる海外DJが来たときは必ず聴きに行くようにしています。



●KANGOから見た今のクラブシーンは?

僕が始めた頃というのは、ごくわずかな人数でごく小さい感じだったけど、今はHIP HOP自体がすごく大きくなりましたよね。日本の流れはアメリカに比べると大体2~3年遅れて追いついてくる感じだったのが今はだいぶ早くなって来ていると思うし。僕が92年にダンスでHIP HOPを始めた頃の日本のクラブは小箱だったので、NYに行った時にかなりカルチャーショックを受けました。その頃N.Yではホームベースとミューズというクラブがあって、それぞれがハーレムの2倍ぐらいの広さなのに、1日に2つイベントがあってもどちらも人が満タンにいるんですよ。なんでこんなに凄いんだろうと思って。その頃から比べるとハーレムが出来て、ハーレムは週末になると2フロアあるし、日本でも自由に遊べるようになってきているなと感じます。やっぱりシーンが大きくなっているんだなと実感しますね。雑誌を見てもその他のいろんな部分もそうだと思うし。でも俺の中では基本的に全然変わっていないんですけどね。自分で変わっていてなくても周りを見ると、ラップをする人、DJの人、ダン

サーを含めてすごく大きくなり始めているんだなって思います。

音でもお客様の反応の仕方が変わりましたもんね。昔は何を聞いてもある意味半分ぐらい同じように聞こえていたのが、今は曲を知っている人がすごい多いから、全然反応が違います。

●RED ZONEに来るお客様に一言。

とにかくおもしろいので毎週来て下さい。僕とKOYAはDJとしていい音楽を提供していくので、初めて来る人からコアな人etc…みんな含めてお洒落して肩の力を抜いて遊んじゃって下さい。Peace ♪

DJ KANGO Event Information

○毎週火曜日 21:00~

RED ZONE @HARLEM

○2/10

ダントンタウン @イズム:03-3780-6320

○2/21

SIX SENSES DANCE SHOW CASE @YELLOW